

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ



大宜味村教育委員会
電話 44-3006
FAX 44-3029

獅子舞も門出を祝う

平成28年 申年 2016年
迎春 祝 大宜味村成人式



平成28年 大宜味村成人式



1月4日（月）、平成28年大宜味村成人式が行われました。今年の成人者は40名。そのうち38名が式典に出席しました。例年、改善センターで行っている式典と激励交歓会ですが、今年は大宜味中学校が新校舎へ移転するため、新成人たちの希望で、現在の大宜味中学校体育館での開催となりました。晴れやかな着物やお揃いの袴で決めた新成人たちは母校で共に学んだ旧友たちとの再会を喜び、緊張しつつも希望に満ち溢れた表情で登場。



新成人代表 山城将仁さん

新成人代表の山城将仁さんは「自分の行動、言動に責任を持って、社会のマナー、ルールを守り、31期生全員でお互いを鼓舞し合い、責任ある社会人になる決意を誓います。私たちが生まれ育ったこの大宜味村という村に誇りを持ち、周りの方々に恩返しをしていきたいです。」と成人への抱負と感謝の気持ちを述べました。

式典後に行われた激励交歓会も盛り上がり、想いが詰まった母校で最後で最高の思い出を作ることができました。



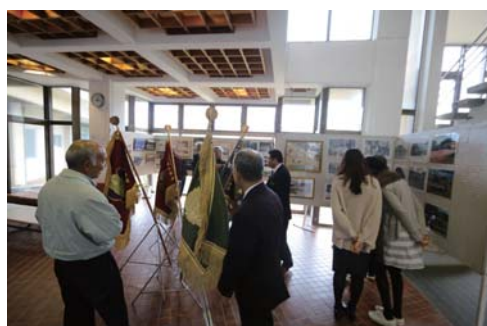
22日のオープニング

1月22日（金）～24日（日）の3日間、村農村環境改善センターにおいて第42回おおぎみ展が開催されました。

今年も保育所の子どもたちから老人会までの作品と一般作品200点あまりが展示され、ていぐまの村民や村出身者の力作が一堂に集結。今年は沖縄で雪が初観測されるほどの寒さでしたが、3日間で400名弱が訪れ、初心者からプロまで様々な作品に魅了されました。



絵手紙講座も大好評♡



おおぎみ展

第42回

企画展では今年3月で閉校する村内4小学校の昔の校舎の写真展も行われ、写真を見ながら「昔はかやぶき屋根の校舎だった」「あの頃はまだ図書館が別の場所にあった」など思い出話に花が咲きました。

23日、24日に行われた芸術講座では講師の白鳥由美子さんが筆の使い方や色の塗り方などを教えてくれ、参加者一人一人が思い思いの絵手紙を仕上げるのができ、自分の作品のできに喜びました。



力強い字で新年のスタートをきる… 塩屋小 新春書初め大会

1月8日（金）、塩屋小学校体育館において龍賓沖縄書道の会の玉城恵美子さん、當間綾子さん、島袋園子さん、津嘉山純江さんを講師に迎え、「新春書初め大会」が行われました。

1年生は「げんき」、2年生は「お年だま」、3年生は「生きる力」、4年生は「平和の光」、5年生は「新玉の年」、6年生は「青雲大志」の文字を各々のペースで書いていきました。

先生方は児童たち一人一人の様子を見て回り、筆の使い方や、文字のバランスのととり方など丁寧な指導を行いながら、「以前より筆の使い方が良くなっている。」「この字はこのあたりから書き始めるといい。」など声を掛けてくれました。

1年生の我部喜歩子さんは「『げんき』という字の『げ』が難しかったけど、上手にかけたので嬉しかった。」と感想を述べました。



島袋園子さんは「この活動は15年ほど行っているが、みんなどんどん上手くなっている。力強い、新年の字を書いてくれて嬉しく、感激した。4月には学校が統合してしまい、私たちが塩屋小に来ることもなくなってしまうが、統合した小学校でもどんどん頑張っ素晴らしい字を書いてほしい。」と講評をくれました。

児童を代表して6年生の宮本琴乃さんが「先生たちのおかげで力強い字が書けるようになった。学校は閉校するけど、先生たちに習ったことを思い出してきれいな字を書き続けていきたい。」と感謝の気持ちを表しました。

を表しました。

最後に児童たちから指導のお礼に昨年の音楽発表会で歌った「ふるさと」の歌をプレゼントし、講師の先生方も児童たちの元気な歌声に感動し、満面の笑みを浮かべました。

これまでの成果を一堂に発表!! 塩屋小 学習発表会・学推報告会



1月14日（木）、塩屋小学校において授業参観・学習発表会・学力向上推進報告会が行われました。

児童たちの三線で幕開けした学習発表会・学力向上推進報告会。教頭先生から今年度の取組や児童の活躍状況、全国学力・学習状況調査や体力測定の結果など、学力向上推進の報告があり、その後、国頭地区、沖縄県の児童・生徒科学作品展で金賞、優秀賞を受賞した自然クラブの「屋古のチョウの観察」の発表がありました。

低学年の歌や3～6年生の「情熱大陸」の合奏、様々な楽器に挑戦しリズムに乗りながら楽しく演奏することができました。他にも絵や小道具を使った群読、一輪車や縄跳びなど様々な発表がありました。



最後に全児童で「校歌」と「ふるさと」を合唱。体育館中に響く声で塩屋小での最後の学習発表会を最高のかたちで終わらせることができました。





1月13日（水）、塩屋集落で「申年新春マラソン大会」が行われました。お母さんの姿を見て、泣きながらゴールする子、マイペースを貫いて走る子、チームのために一生懸命頑張る子など元気なヤマシッ子たち。家族や地域の方々の温かい声援を受け新春の塩屋を駆け抜けました。



母校で最後の学芸会、学習発表会に向けて…

大宜味っ子、津波っ子たちが全力で取り組んだ!! 劇団たんぽぽ 上保節子さんによる演技指導

1月31日に行われる学芸会、学習発表会を前に、1月18日（月）、大宜味小学校、津波小学校において劇団たんぽぽの上保節子さんによる演劇指導が行われました。津波小では全児童が参加し、群読を指導してもらいました。声を出しやすくするための体の動かし方を習った後、発声の方法やお客さんに伝える表現の方法などを学び、みんなで輪になって群読の練習を行いました。

大宜味小では3～6年生がこれまで練習した劇を見てもらった後、演技の方法などについて指導を受けました。緊張もあり、セリフが棒読みになってしまう児童たち。上保さんは「セリフを覚えるだけじゃなく、気持ちを入れてみて」と声を掛け、ドアの入り方や走った後のセリフの言い回しなど1つ1つの演技に細かい指導をくれました。

群読も、劇も今のメンバーでできるはこれで最後です。一生懸命に取り組んだ児童たち。母校で最後の学芸会、学習発表会が児童たちの心にも卒業生の心にも残るものになったのでしょうか…(^_^)



津波小



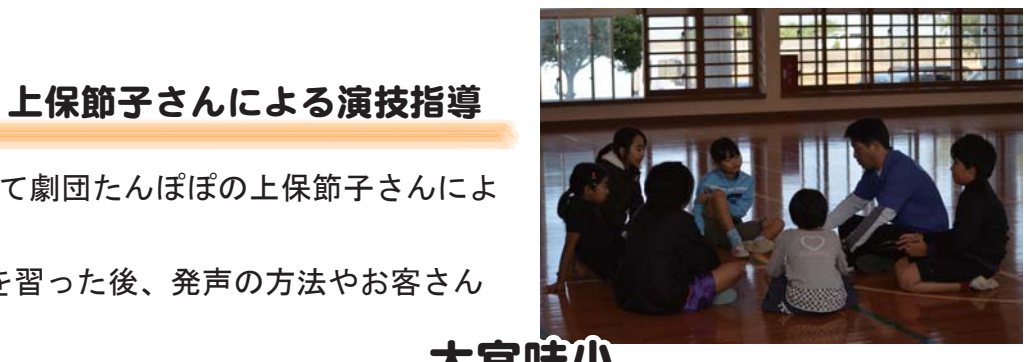
母校で最後の学芸会、学習発表会に向けて…

大宜味っ子、津波っ子たちが全力で取り組んだ!! 劇団たんぽぽ 上保節子さんによる演技指導

1月31日に行われる学芸会、学習発表会を前に、1月18日（月）、大宜味小学校、津波小学校において劇団たんぽぽの上保節子さんによる演劇指導が行われました。津波小では全児童が参加し、群読を指導してもらいました。声を出しやすくするための体の動かし方を習った後、発声の方法やお客さんに伝える表現の方法などを学び、みんなで輪になって群読の練習を行いました。

大宜味小では3～6年生がこれまで練習した劇を見てもらった後、演技の方法などについて指導を受けました。緊張もあり、セリフが棒読みになってしまう児童たち。上保さんは「セリフを覚えるだけじゃなく、気持ちを入れてみて」と声を掛け、ドアの入り方や走った後のセリフの言い回しなど1つ1つの演技に細かい指導をくれました。

群読も、劇も今のメンバーでできるはこれで最後です。一生懸命に取り組んだ児童たち。母校で最後の学芸会、学習発表会が児童たちの心にも卒業生の心にも残るものになったのでしょうか…(^_^)



大宜味小



新緑の塩屋湾を走ろう！

第38回 塩屋湾一周トリムマラソン大会参加者募集



2016年4月17日（日）開催

今年よりコースを新設しました！！

- ★17.5km（大保ダム周回コース）
 - ★10km（塩屋湾一周コース）
 - 3km（塩屋湾折り返し 屋古コース）
- ★高校生以上
・1歳以上

2月中旬より申込受付開始予定 ※詳細は村HPなどでお知らせします

お問い合わせ：塩屋湾一周トリムマラソン大会事務局
教育委員会内 Tel0980-44-3006 担当：大宜見まで

平成28年度 大宜味村立大宜味幼稚園

園児募集のお知らせ



1. 入園条件

- (1) 村内に住所を有する者
- (2) 平成22年4月2日～平成24年4月1日までに出生した幼児

2. 提出書類

- (1) 幼稚園申込書
- (2) 幼児の住民抄本1通
- (3) 幼児の健康診断書
- (4) 同一世帯の課税証明書



3. 募集期間

- 平成28年2月8日（月）～2月19日（金）
- 大宜味村教育委員会にて受付

お問い合わせ：大宜味村教育委員会 44-3006（古我知）

村内のホッと活動をご紹介します

大宜味人の する話

ホッと

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。

「第1回津波部落駅伝大会開催！！！」



1月3日（日）、津波部落で、第1回新春駅伝大会が開催されました。初めての開催となる津波部落の駅伝大会、「やらない、できない、では何事も始まらない！まずはやることから」を大会のテーマに、各個人が自分の走り切れる距離を申請し、当日は各自で所定の場所に着き、参加者全員で1本のタスキをつなぐ方式にしました。大会には区民約40名が参加。一人一人が自分のペースで申請した距離を完走しました。



多少の不安もありましたが、大会後は応援団や走者全員で温かいぜんざいをたからふく頂き、1本のタスキでこれまで以上に地域の絆が深まった気がします。家族全員が参加した金城厚博さん家族もこれまで以上に絆も深まったでしょう。



最後に、走者だけでなく応援団全員にも賞状が授与され、「長い人生の中で賞状を手にしたのは初めて！」という声も聞かれ、たくさんの笑顔の花が咲きました。

測定器、ポイント打ちなど事前準備には大宜味中学校職員のみなさんが協力してくれ、当日は横断幕も掲げられました。区民の皆さんを始めたくさんの方々の協力のお陰で大会は大成功に終わりました。

来年はもっと距離を伸ばしたいとのコメントもあり、これからも続け、津波部落の恒例の行事になればいいと思いました。みなさんのご協力ありがとうございました。

吉田 春子

再度募集！！

第20回 しまんちゅ芸能

開催日時：平成28年2月26日（金）午後6時30分～（予定）

会場：大宜味村農村環境改善センター ホール

日頃の芸能活動を発表したい方、自慢したい方大募集！！

応募期間：平成28年2月17日（水）午後5時まで

※応募資格、方法など詳細についてはちらしをご覧ください

お問い合わせ：大宜味村教育委員会 ☎44-3006





「しまふとうば」のこと 1



うみがーみー

「はいさい」と「はいたい」

今からちょうど10年前の2006年（平成18年）に沖縄県は9月18日を「しまくとぅばの日」に制定しました。その後各地域で「しまくとぅば大会」等の関連行事が盛んになっています。「しまくとぅば」という言い方は沖縄本島中南部で使われ、我々の住む北部（やんばる）では「しまふとうば」であることから9月18日ではなく「ふとうば⇒218」から2月18日にすべきだとの頑固な？やんばるアイデンティティーを強く意識する？人の声もあります。

那覇市では「はいさい・はいたい運動」が展開され、学校教育でも取り組まれているようです。「はいさい」は男性が使い「はいたい」は女性が使いますが、使い方を誤ったりするとちよつとした事件になります。

実際にあった事です。しまくとぅばを習っている幼稚園児（女の子）が家に帰り母親に「はいたい」と言ったらその母親は「あい！大変なってるさー、だ一見してみよう、口をあけてごらん」強制的に口を開けさせられた。女の子は続いて父親に「はいさい」とあいさつしたらその父親は「でーじなっている、早く病院に行こう」と言って女の子を急いで車に乗せ歯科医院に連れて行ったそうです。その後の展開は大体想像ができますね～。

女の子が母親に言った「はいたい」は「はーいたい ⇒ 歯痛い」に聞こえた勘違いで、父親に言った「はいさい」は「はいしゃい ⇒ 歯医者」に聞こえた勘違いでした。気をつけましょう。

再度、「はいさい」は相手に対して男性が使う場合（男性にではない）

「はいたい」は相手に対して女性が使う場合（女性にではない）



今月の生きもの

コチドリ：チドリ科

みなさん、こんにちは。私はコチドリです。

ヤンバルクイナさんやノグチゲラさんのように天然記念物にしていさされているわけでもなく、際立った風貌もエピソードもなく、目立つことのない私ですが、日本に住むチドリの仲間の中では一番小さいのが特徴です。ちなみに酔っぱらいの千鳥足は私たちチドリ類がジグザグに歩いて餌をとる行動が由来なんだって。と、言っても、みんなあまりチドリには興味ないか…。

今日もひっそり、川やターブクでのんびり過ごしています。



🐉2月の行事予定🐉

1日（月）振替休日（大小・津小） 区長会	11日（木）建国記念の日
2日（火）「体験の翼」事前学習会	12日（金）「体験の翼」西会津町訪問 ～ 15日
6日（土）ぶながや生活発表会（喜保） 沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会 ～ 7日	13日（土）国頭地区ミニバスケットボール交歓会 ～ 14日
7日（日）小学校閉校式（喜小・塩小）	19日（金）幼・小・中一斉授業参観日③ 大宜味村の教育の日
8日（月）振替休日（喜小・塩小） 旧正月（春節）	学推報告会（大中・大小・津小）
9日（火）「体験の翼」事前学習会	26日（金）お別れ遠足（幼稚園・喜保） 第20回しまんちゅ芸能



沖縄で初観測された雪。みなさんは観察することができましたか？寒くても、眠くても我慢して、雪見ておけば良かったなと後悔しています(+、+) 音がするたびに外に出ただけだな…。